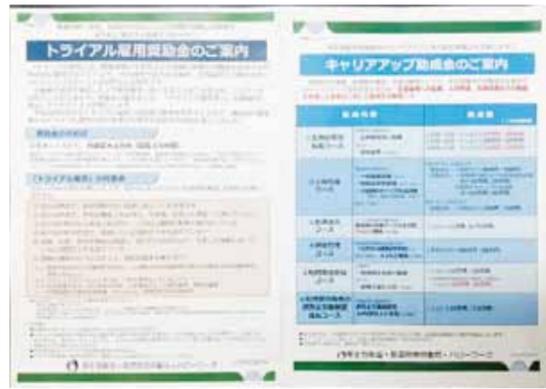


問 ケースについて早期からの支援の充実を図る必要がある。

問 病児・病後児への取り組みはどうか。

答 平成28年4月開始で準備を進めている。

地方創生の取り組みについて



若者支援のパンフレット

問 キーワードは人である。地域おこし協力隊は、若者の定住促進の有効策として取り組みを進めてはどうか。

答 27年度から下田地域で取り組んでいきたいと考えている。関係する地域や団体にも協力していただいで進めたい。

問 市内の民有林は全て水源地域に指定された。市は個別の取引を規制する権限を持っていない。

答 市民の意見を反映する仕組みと建物を一元管理する必要性を感じた。現状はどうか。

答 建物の所管課が対応している。27年度以降、三条市版の公共施設等総合管理計画を策定する。

問 暴風雨時無線が聞こえない。スピーカーを増設してはどうか。

答 増設するとハウリングを起こし聞こえづらくなる懸念がある。複数の情報伝達手段の活用を図り、自意識の啓発に努めたい。

冬期間における小中学生の登下校時の除雪対策について

問 安全対策と関係機関との連携は。除雪の制度運用を検討したい。

新最終処分場について

問 地元4自治会説明会の感想と見解は。

答 おおむね冷静に受け止めていただいた。ご意見にしっかりと応えたい。

公共施設の維持管理について

問 藤沢市で公共施設の視察をした。

問 若者支援のキャリアアップ助成金の活用で、雇用環境の整備を推進してはどうか。

答 若者から地元に住み続けてもらう取り組みは大切である。制度の活用や周知に取り組んでいる。

代読、代筆の充実について

問 改正障害者支援法で読み書きサービスが明記された。今後、必要性は高まるが三条市の状況やニーズはどうか。

答 視覚障がい者の場合、支援法に基づくサービスは12人が利用している。在宅介護を利用している人や活字読み上げ装置の利用もある。支援団体と連携を図りながら代読、代筆の充実を検討したい。

がん検診について

問 胃がん撲滅のためのリスク検診を導入してはどうか。

答 ピロリ菌の有無を血液検査で確認する胃がんリスク検診などは、厚生労働省で研究、検討が行われている。今後とも動向を注視していく。

小学校の統廃合について

問 所信表明で小学校の統廃合を表明した。どう進めるのか。

答 現状で統廃合は不可避。地域の思いを考慮し、より丁寧なプロセスが必要。それぞれの検討段階で議論を重ねたい。

三条市の学校給食について

問 12月に入り、煮干し粉が大量に入ったお汁が出ている。「だし」を「食べさせる」ことに違和感がある。

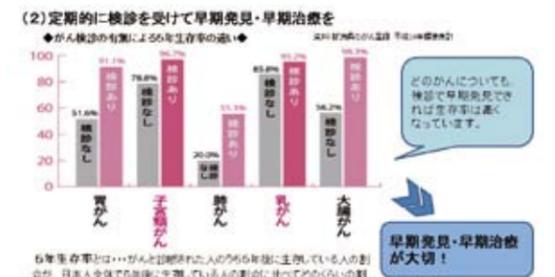
答 栄養士と研究を重ね、おいしい給食を提供していく。煮干し粉のみで牛乳の代替えをしているわけではない。

国保税について

問 値上げ前の22年度と比べ約2億9000万円も国保税は上がった。25年度末の累積赤字約3億3000万円

5 がんの早期発見・早期治療のために

(1)がん検診の目的
がんを早期に発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させること



がんの5年生存率

ものづくり大学すなわち「金属加工や機械工学に関する実践的技能に長けた人材を育成する大学」について

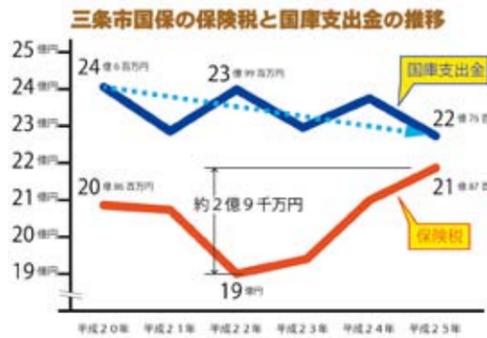
問 「ものづくり大学」と中小企業大学三条校とで、運営や施設利用、また講座や講師の連携などができないか？

答 さらに言えば中小企業大学三条校を「ものづくり大学」に転換できないか？

答 密接不可分な関係の中で連携、共存関係になっていくのではないかと。

問 0万円を全て被保険者で賄うのは無理だ。

答 被保険者の理解をいただき、毎年度税率を見直し、国保運営の健全化に努めていく。



国保税の推移

農地関係の災害復旧工事について

問 26年度発生した災害で40万円以上の箇所はあったのか。また、分担金の基準はどうなっているのか。

答 40万円以上の被災箇所はない。分担金は、補助工事では補助等を除いた残りを地元と市で2分の1ずつの負担。単独工事では農林土木事業として、農地は50%ずつ、農業用施設は市65%、受益者35%の負担とする。

保内地区交流拠点施設へのアクセス道路と国道403号三条北バイパスの計画について

問 平成28年4月供用開始予定の保内地区交流拠点施設へお客さまを誘導する重要なルートと位置付けられる国道403号三条北バイパスの計画を強力に推進すべきでないか？

答 今までと次元の違う形で整備促進を図る取り組みをしていく。

合併10年目、新市建設計画登載事業等の観光整備について

問 既存施設との有機的連携の促進や今後の吉ヶ平周辺整備と吉ヶ平自然体感の郷の指定管理者は。

答 周辺施設と連携し、観光資源の有効活用を努めたい。指定管理者は、吉ヶ平の関係者と協議を重ね、オープン後の管理運営をお願いしたい。

外資による山林買収防止と水資源保全について

問 県の見解、市の水源地域指定や独自の条例はどうか。



上谷地地内の災害現場

水道給水管の漏水修理について

問 宅地内等の水道漏水修理は、お客さま負担となっている。メーターまで、市の負担で直せないか。

答 有収率にも影響があるので、他市を参考にしながら検討したい。



給水管の漏水修理